

令和6年7月12日



オレンジイノベーション・プロジェクトに関する説明会のご案内

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

弊社では、経済産業省の令和6年度「ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（地域におけるヘルスケア産業推進事業）」を受託しており、認知症に関する取組や介護領域におけるビジネスケラーの支援、公的保険外サービスの振興の検討等、様々な取組を実施しております。

このたび、上記事業の一環として、「オレンジイノベーション・プロジェクト」(※)に関する説明会を開催すること、ご案内申し上げます。

オレンジイノベーション・プロジェクトでは、認知症の人にとっても使いやすい製品・サービスの開発や認知症の人の社会参画を促進することを目的とし、認知症当事者と企業が共創して製品・サービスの開発を行う取組を進めております。

昨年度は認知症当事者と企業20社が共創し、認知症当事者の方からは欲しいものが入手しやすくなることは勿論、「開発に参画することで、社会とのつながりを保てていると感じる」・「自分自身が必要とされている気持ちになる」等といった前向きな声をいただいております。そのような声を受け、本取組をさらに継続・拡大するため、より多く・より多様な当事者の方にご参画いただきたいと考えております。

本取組の詳細や当事者の方のご参画等にあたってご協力いただきたい内容、実践企業の取組内容等に関して、自治体をはじめとし、認知症地域支援推進員や若年性認知症支援コーディネーター、地域包括支援センターの御担当者様等、日頃から当事者とともに活動している・支援している方向けの説明会を下記及び別紙のとおり開催いたします。お忙しいところ恐れ入りますが、奮ってご参加いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

※特設サイト：[オレンジイノベーション・プロジェクト ～認知症当事者をつくる、誰もが生きやすい社会～ \(dementia-pr.com\)](https://dementia-pr.com)

敬具

【お問い合わせ先】

メールアドレス：200010-dcp@ml.jri.co.jp

株式会社日本総合研究所

リサーチ・コンサルティング部門 高橋、岩附、石塚、福谷

記

1 開催概要

- 日時：令和6年7月31日（水曜日）13時～14時
- 開催方法：zoom ウェビナー
 - <https://us06web.zoom.us/j/84837024116?pwd=CX9lFKKCFzic67au76Vc4Ezg9xgJzz.1>
ID: 848 3702 4116
Pass : 110839

2 申込方法

- 可能であれば事前に以下のフォームにてお申込みをお願いいたします。
 - Google フォーム：
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScOsJDCnyuEMSsnUf_6T2i54I1xMWkcvohNIRLsP4HsOamuRg/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0
- 庁内規定等によりアクセスできない場合、お手数ではございますが、【200010-dcp@ml.jri.co.jp】宛に以下の御連絡をお願いいたします。
 - 件名：【当事者参画型開発_パートナー団体向け説明会】出欠（〇〇県〇〇市町村）」
 - 本文：①都道府県・市町村名
②ご所属部署名
③御担当者の氏名
④連絡先（電話番号・メールアドレス）
- なお、ご都合がつかない場合でも、個別に説明の機会を設定することやアーカイブ動画を共有すること等も可能でございますので、ぜひ上記フォーム又はメールアドレス宛にご連絡いただけますと幸いです。

共生社会の実現に向けた認知症当事者×企業の共創 オレンジノベーション・プロジェクト

- ・ 経済産業省では、「認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける」ことのできる共生社会の実現に向け、当事者の真のニーズに合致する製品・サービスの創出のため、当事者と企業が共創する「オレンジノベーション・プロジェクト（＝当事者参画型開発）」の普及に取り組んでいます。
- ・ 製品・サービスの開発段階から、当事者が主体的に参画することにより、当事者にとっては、自らが「ほしい」と思うものが形になって利用できる可能性があり、企業にとっても潜在的な利用者・顧客のニーズを把握して開発ができるメリットがあると考えています。
- ・ 日頃から当事者を支援している皆様（自治体・当事者団体・介護事業者等）を対象とした説明会を開催予定です。
- ・ 認知症の人の社会参加にご関心をお持ちの自治体・地域包括支援センターのご担当者様、また、認知症地域支援推進員、若年性認知症支援コーディネーターの方等、ぜひご参加ください。

※本取組は、認知症イノベーションアライアンスワーキンググループの取組の一環として実施しております。

オレンジノベーション・プロジェクトに関する説明会

実施日 2024年7月31日（水） 13:00-14:00

開催方法 Zoomウェビナー
【ID】848 3702 4116 【Pass】110839
<https://us06web.zoom.us/j/84837024116?pwd=CX9IFKkCfzic67au76Vc4Ezg9xgJzz.1>

当事者と企業の共創により開発された製品・サービス（一例）

KAERU株式会社

認知症になっても安心して使える
プリペイドカードとスマートフォンアプリ
を組み合わせた決済サービス



株式会社大翻

かかとも、左右・前後ろもない、履き口
が分かりやすい、認知症当事者にも
履きやすい靴下



株式会社LIMNO

認知症になっても自らの意思による
自分らしい生活をサポートするタブレット
ソリューション



出典：経済産業省「日本認知症官民協議会 認知症イノベーションアライアンスワーキンググループ 2023年度 第1回 資料3」

参画した当事者からの声（一例）

- 自分の経験を企業の製品・サービスの開発に役立ててもらうことで、**社会とのつながりを保てている**と感じた。
- 認知症当事者である、**自分自身が必要とされている気持ちになるし、自分の生活をより豊かにするためにどのような製品が必要なのか改めて考えるきっかけにもなる。**
- 企業の開発に自分が関わったことで「**商品ができた、会社が変わった**」という事実が非常に嬉しい。

お問い合わせ先：email：200010-dcp@ml.jri.co.jp

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門（担当：高橋、岩附、石塚、福谷）